

「第二次佐倉市地球温暖化対策実行計画（事務事業編）の策定について」に寄せられた意見と市の考え方について

(1) 意見募集結果

意見募集期間	平成30年3月 2日から 平成30年3月16日まで
意見募集結果	意見提出者数 1人
	意見数 12件
意見に対する対応	意見を参考に案を修正したもの 5件
	原案のとおりとしたもの 7件

(2) 意見の内容と市の対応

No.	提出された意見の内容	意見に対する考え方	案の修正の有無
1	全体として、様々な対策がバランスよく組み込まれたよい計画であると思います。また、対策も具体的であり、実効性が高いものであると察します。市民ならびに市内事業者のお手本として、環境への取組みを率先していただけることを期待しております。	計画に基づく取組の推進に率先して努めてまいります。	無
2	P13 5-3 (1) 1) P16 5-4 【重点取組】(1) 資料編P10・11 (用語集) 「エコキュート」と「空冷式ヒートポンプ給湯機」は同一のもの（商品名と機種名）であることから、記載を整理すべき。	ご意見を受け、次のとおり修正します。 ・P13、P16 「 ・給湯機器を高効率タイプ(エコキュート、空冷式ヒートポンプ給湯機、潜熱回収型ガス給湯器等) へ更新する。」 ・用語集 「エコキュート」と「空冷式ヒートポンプ給湯器」を統合し次のとおりとします。 【空冷式ヒートポンプ給湯器（エ	有

		コキュート)】 外気の空気熱のエネルギーを利用するしくみであり、燃焼式給湯システムに比べ省エネルギー効果が高く CO2 排出量も大幅に削減可能な給湯器。	
3	<p>P 1 3 5-3 (1) 1)</p> <p>P 1 6 5-4 【重点取組】(1)</p> <p>家庭用燃料電池式コージェネレーション(通称エネファーム)は、環境に優しいシステムであり、国・県の計画においても、導入目標が掲げられている。より環境負荷の低い燃料電池コージェネレーション等の高効率機器の導入検討を取組に追加してはいかがか。</p>	<p>高効率タイプの給湯機器の選択肢の一つとして、ご意見を参考に検討してまいります。</p>	無
4	<p>P 1 3 5-3 (1) 1)</p> <p>昨今、ESCO やリース契約に並ぶ契約形態として、初期投資を抑えながら設備の導入から運転管理まで専門家に任せることにより環境負荷の低減、省エネルギー、BCP 対策などが実現できるエネルギーサービスの採用事例が近年増えている。地球温暖化対策の選択肢の一つとして検討されてはいかがか。</p>	<p>民間の資金やノウハウの活用については、様々な手法を検討していくことから、ご意見を参考に次のとおり修正します。</p> <p>「ESCO 事業やリース契約等により民間の資金やノウハウを活用し、高効率設備機器の導入を図る。」</p>	有
5	<p>P 1 5 5-3 (1) 6)</p> <p>紙使用量の削減に役立つことから、「会議室へのプロジェクター導入によるペーパーレス会議を推進する。」を職員に対する啓発等の取組として推奨する。</p>	<p>用紙類の使用量削減及び会議により発生するごみの削減の取組を進めるうえで参考といたします。</p>	無
6	<p>P 1 3 5-3 (3) 1)</p> <p>市民サービス系部門の取組に記載されている「防災機能強化の面も考慮し」との考え方は市民サー</p>	<p>避難所(学校)を想定した取組として掲載しており、原案のままといたします。</p>	無

	<p>ビスに限定されるものではないため、『佐倉市地域防災計画』との連携も図り、拠点施設の防災機能の確保等の観点からも有効な方法を選定する。」として、各部門共通の取組みに記載してはいかがか。</p>		
7	<p>P 1 5 5-3 (3) 1) 防災機能の強化は、大いに推奨されることである。「太陽光+蓄電池」以外にも、「コージェネレーションシステム」や「発電機能付空調機（停電対応発電機能付GHP）」等のシステムも広く検討いただきたい。</p>	<p>今後の参考といたします。</p>	無
8	<p>P 1 5 5-3 (3) 1) 学校における環境活動の推進には、外部の協力も得ながら環境教育を進めることが効果的である。取組に「外部機関、民間事業者等の協力も得ながら学校における環境教育を推進する。」を加えてはいかがか。</p>	<p>取組を進めるうえで参考といたします。 なお、環境教育については、主に「佐倉市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」（平成28年3月策定）に位置付けて推進しております。</p>	無
9	<p>P 1 6 5-4 【重点取組】(1) 「・空調設備の改修」 当初の表現では、空調機器として例示された機種自体が古く、新たなタイプの設備への変更が必要なものと捉えられ兼ねないため、明確化してはいかがか。（実際は、それぞれの機種が高効率なものへと進化を遂げている。）</p>	<p>ご意見を参考に、次のとおり修正します。 「空調機器（冷温水発生機、GHP、EHP等）を高効率タイプの空調設備へより高効率なものに更新する。」</p>	有
10	<p>資料編P 1 2（用語集） 「潜熱回収型ガス給湯器」の後に、ガス業界の統一ブランド名「エコジョーズ」を追記してはいかがか。</p>	<p>ご意見を受け、次のとおり修正します。 【潜熱（せんねつ）回収型ガス給湯器 <u>（エコジョーズ）</u>】</p>	有

11	<p>資料編 P 1 3 (用語集)</p> <p>「都市ガス」の説明文に、「大気を汚染する SO_x (硫黄酸化物) や煤塵を発生しない」「酸性雨や人体への影響が問題となる NO_x (窒素酸化物) の発生量も比較的少量」</p> <p>「特に地球温暖化の原因とされる CO₂ (二酸化炭素) の発生量が、石炭、石油など他の化石燃料と比べ 3～4 割少ない」等、環境面の特徴を加えてはいかがか。</p>	<p>他の用語とのバランス等も考慮し、原案のままいたします。</p>	無
12	<p>資料編 P 1 5 (用語集)</p> <p>「GHP (ガスエンジン・ヒートポンプ・エアコン)」を追加してはいかがか。</p>	<p>ご意見を参考に、次の用語を追加します。</p> <p>【GHP (ガスヒートポンプエアコン)】 ガスエンジンを動力に使ったヒートポンプ式の空調機。</p> <p>【EHP (電気式ヒートポンプエアコン)】 電気を動力に使ったヒートポンプ式の空調機。</p> <p>【冷温水発生機】 大型建物の集中冷暖房 (セントラル空調) に使用する熱源機器。機械室等に置き、冷房用に冷水、暖房用に温水をつくり出し、各部屋の空調に利用する。</p>	有